

# 令和3年度実施 横浜市公立学校教員採用候補者選考試験 指導案問題

令和3年7月11日

次の【課題1】、【課題2】のうち、どちらか一つを選び、条件1～3のすべてに応える指導案を作成しなさい。

## 【課題1】

- 条件1** 「教科の特性を生かした思考力」の確実な育成を重視した活動が組み込まれた単元構成であること。**(条件1を特に意識した部分に下線を引くこと)**
- 条件2** 単元構成3時間以上、内1時間を本時とすること。
- 条件3** ①単元名、②単元設定の理由、③児童生徒の実態（授業クラスを想定）、④単元の目標、⑤単元の構成（指導計画）、⑥本時の展開（略案可）、⑦評価、の7項目を記載すること。とりわけ、⑤については詳しく記述すること。

## 【課題2】

- 条件1** 「社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養う」ための総合的な学習の時間の単元構成であること。**(条件1を特に意識した部分に下線を引くこと)**
- 条件2** 単元構成3時間以上、内1時間を本時とすること。
- 条件3** ①単元名、②単元設定の理由、③児童生徒の実態（授業クラスを想定）、④単元の目標、⑤単元の構成（指導計画）、⑥本時の展開（略案可）、⑦評価、の7項目を記載すること。とりわけ、⑤については詳しく記述すること。

<解答にあたっての留意点>

- ・指導案で扱う校種は、受験区分に合わせて、次のとおりとし、校種の欄に記入してください。
  - ・小学校区分においては小学校
  - ・中学校・高等学校区分においては中学校又は高等学校
  - ・特別支援学校区分においては特別支援学校の小学部又は中学部
  - ・養護教諭区分においては小学校、中学校、特別支援学校の小学部又は中学部
  - ・高等学校（商業）区分においては高等学校
- ・教科・領域の欄については、課題1を選択した場合は、「課題1（作成する指導案の教科）」、課題2を選択した場合は、「課題2（総合）」とそれぞれ記入してください。
- ・学年、人数の欄については、指導案で扱う学級を想定し、それぞれ記入してください。
- ・児童生徒の学年、児童生徒数等は、自由に設定してください。
- ・「単元」については、各教科・領域等に関連させ、横断的・総合的な単元としてもよいこととします。
- ・授業時間(本時)は、小学校段階45分間、中学校段階50分間、高等学校段階50分間と仮定します。
- ・表や項目は自由に記載してください。その際、定規の使用を許可します。
- ・指導案は表面の枠内に収めてください。枠外や裏面への記載はできません。
- ・問題の内容に関する質問は一切受け付けません。